

2009年度

科目名	精神保健		
担当教員	奥野 正景		
配当	教福3	コード	25200
開期	後期	講時	火曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	児童を中心としたこころの健康の維持、増進		
目的と概要	教育福祉分野に関連する乳児、幼児、児童を中心とした精神保健に対する理解と精神保健上の諸問題に対する対応方法の習得を目的とし、以下の項目で講義を行う。		
成績評価法	講義中のレポート、小テストおよび平常点で評価する。		
テキスト	保育・看護・福祉プリマーズ 精神保健, 著者 本城秀次, ミネルヴァ書房		
参考書	講義中に適時、紹介する		
履修に当たっての注意・助言	日常生活にかかわる精神保健に興味をもち、講義に参加してください。		
講義計画			
精神保健			
第1回			
I 精神保健の概要			
①精神保健とは			
②精神と心の働き			
③脳と神経の構造・働き			
第2回			
II ライフサイクルと精神保健			
①胎児期・乳幼児期の精神保健			
②学童期の精神保健			
第3回			
③思春期の精神保健			
④青年期の精神保健			
第4回			
⑤成人期の精神保健			
⑥老年期の精神保健			
第5回			
III 精神障害(疾患)の概要			
①症状性を含む器質性精神障害: 認知症			
②精神作用物質による精神および運動の障害: アルコール依存症、その他薬物依存症について			
第6回			
③統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害			
④気分(感情)障害: うつ病、躁うつ病とは			
第7回			
⑤神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害: パニック障害など			
⑥生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群: 摂食障害など			
第8回			
⑦成人の人格および行動の障害			
⑧精神遅滞			
第9回			
⑨心理的発達の障害:			
広汎性発達障害(自閉症、アスペルガー障害など)、コミュニケーション障害、学習障害など			
第10回			
⑩小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害: ADHD、チック障害など			

⑩検査法、治療法

第12回

IV 児童虐待

第13回

V 精神医療と地域精神保健

第14回

VI 学校精神保健と職場の精神保健

第15回

まとめー精神保健の課題